

# 潟東地区福祉座談会 まとめ

開催日: 令和元年11月5日(火)19:00~20:30

## 【当日の流れ】

1. 開会挨拶...潟東地区社会福祉協議会 会長 小林信雄
2. ワークショップ
3. ワークショップ総括...西蒲区社会福祉協議会 五十嵐事務局長
4. 閉会の言葉...潟東地域コミュニティ協議会 会長 佐藤正昭 様



## 【グループワーク】

各地域の昨年の座談会で挙げたまとめを基に、その後について現状を確認し、各地域での進捗状況や意見・感想、また実行してみたことについての課題ややれなかったことについては何故かなどを地域ごとに話し合う。

### 【地域: 茨島・称名・美里グループ】

#### ○行動計画についての進捗状況や意見・感想等

- ・茨島: 声掛けしたいが未実施  
個人情報の伝達は判断困難
- ・称名: 役員と救助に向かう人を決めた
- ・美里: 班体制整ったが、実際に活動できる...

#### ○課題(やってみての課題や、やれなかった場合はその理由等)

- ・防災訓練の実施方法や地域への周知の仕方
- ・防災のための準備、補助金」の手続きなど
- ・機能できる組織を目指して、来年はぜひ実施したい!!!



### 【地域: 今井・国見南・大曾根グループ】

#### ○行動計画についての進捗状況や意見・感想等

- ・今年初めて防災訓練実施  
⇒班長レベルまで支援が必要な方を共有
- ・今井: 毎年防災訓練実施  
⇒今年はコミ協の防災士に来てもらい具体的な話を聞いた。

#### ○課題(やってみての課題や、やれなかった場合はその理由等)

- ・国見南: 昨年からの防災訓練実施  
⇒具体的な避難方法を訓練  
支援が必要な方は自然な形で共有。日常が防災訓練
- 課題(やってみての課題や、やれなかった場合はその理由等)
- ・集落が広く把握困難⇒近所で支え合い必要
- ・高齢者の増加、同居世帯であっても日中の対応検討必要。
- ・ハザードマップの見方⇒マップを使用した説明会やシュミレーションを行う
- ・危機感がない
- ・誰が避難支援するかは決めず、隣近所で把握する。

